



めだか通信208号

桐生市教育支援センター「あぶろーち」



新年明けましておめでとうございます。保護者の皆様にはつつがなく新年をお迎えのことと思います。

通室生も新たな気持ちで夢や希望を持って新年を迎えたと思います。特に、中学校3年生は卒業式まで残り2ヶ月あまりとなりました。全員が希望の進路を実現させ、新たなステージに立てるように応戦していきます。在校生も、新たな年を迎え、成長が実感できる一年になるように今から準備をしてほしいと願っています。

桐生市立教育研究所「あぶろーち」は名称を桐生市教育支援センター「あぶろーち」として新築の施設でスタートしました。なお、電話番号も変更されていますので、かけ間違えがないようお願いいたします。

今年も子どもたちとたくさんの方の活動に取り組み、成長を見守り、応援できるように職員一同全力で頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

＜調理実習 クリスマスケーキ＞

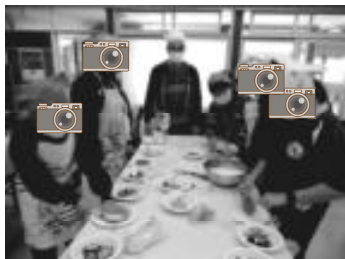
12月中旬に調理実習「クリスマスケーキ作り」が行われました。7名の生徒が参加をし、スポンジに生クリームやフルーツ、チョコレートなどを工夫をしながらきれいにデコレーションし、世界に一つだけのクリスマスケーキを完成させました。



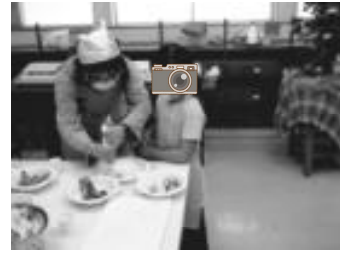
【イチゴの準備中】



【生クリーム作成中 ミキサーも上手に使えます】

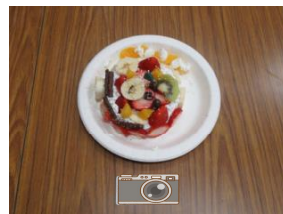


【いよいよケーキ作り、工夫をしながら好きな材料を飾り付けました】



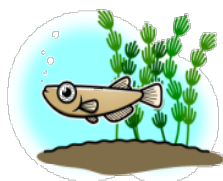
【ケーキ作り完成作品】

それぞれの個性が良く出ていて美味しそうなケーキが完成しました。みんな素晴らしい！



【裏面に続く】

「感謝すればいい」



別れるものに感謝をし
今あるものに感謝をし
生きていることに感謝をし
どんなことが起きても
感謝をしていけば
チャンスはやってくる
可能性を言い訳にしないように
まわりの声にまどわされないように
嫌われるからこそ自由になれる
自分で選ぶから頑張れる
自分から動き出せば
あっというまに世界は変わる

ネットを検索しているときに見つけた言葉です。作者の方もわからないのですが引用させてもらいました。

新年を迎え、何か目標や希望を持つようとしている人にこの一年をどんな気持ちで過ごせば近づけるのか、何となくヒントになりそうな言葉です。「感謝の気持ち」を言葉にしてみる、「自分で決めて行動」してみるといった前向きな考え方や行動がきっと自分を変えてくれるのだと思います。

何かにチャレンジしようと思ってもなかなか決断することができないでいる人も多いのかと思いますが、まずは、できることから一歩を踏み出してみましょ。

自分で考え、決めて、行動するというプロセスを大切にしながらチャレンジしてみましょ。やっていく中で不安になったり悩んだりしてしまうこともあるでしょう。そんなときはいつでも相談してください。素晴らしい1年のスタートになるように願っています。

☆ チャレンジ期間 ☆

3学期始業式から10日間が新学期のチャレンジ期間です。
冬休みの課題が終わっている人は、必ず学校に提出しましょう。
担任の先生や友達と顔を合わせ、3学期がよいスタートとなるようチャレンジしていきましょう。応援しています！！



☆ 今後の予定 ☆

- 1月上旬 3学期「始めの会」
- 1月上旬～中旬 チャレンジ期間
- 1月下旬 ふれあい活動⑦（餅つき）
- 1月下旬 和菓子作り体験（午後）
- 2月上旬 運動日⑤（奉仕活動）
- 2月下旬 「あぷろーち」報告会③
「あぷろーち」「お別れ会」※実施内容検討中
- 3月上旬 調理実習（ちらし寿司）
- 3月中旬 中学校卒業式
- 3月下旬 小学校卒業式
- 3月下旬 終わりの会 小中学校修了式



2025年1月8日発行
TEL 46-6314